



# みのやっ子

館林市立第七小学校通信

令和4年6月3日

第4号

3日（金）、待ちに待ったプール開きでした。今年も昨年同様に、コロナ感染予防対策をしっかりと行って実施します。

小学校の水泳指導のねらいは、子どもに水遊びや泳ぐ楽しさを体験させるとともに、水遊びでの安全に関する心得を身に付けさせることです。学習内容では、水遊びから水慣れの運動、泳ぐ運動から中学校へつながる泳法や技能を指導していきます。

ところで、水泳指導で最も注意することが事故防止です。安全に水泳指導が行われるために、学校では連日の気温と水温、塩素濃度の計測を行い、更衣室、水道やシャワーをはじめプール施設の安全管理を徹底しています。水泳指導開始前には、全教職員でプールの水を濾過する機械の操作やAEDを使った救命法など研修を行っています。また、水泳は「自分の命を守る」ことにつながるとして、今年も着衣でプールに入ることを計画しています。七小では、子どもに自分の泳力を知るとともに自分自身への挑戦の目標として各級を示したカードを使用しています。このカードは学年が上がっても持ち上がりとなり、6年間の記録とすることができます。

また、定期健康診断の結果、治療が必要な場合は専門医の診断を必ず受けてください。併せて、子どもの頭髮、爪なども清潔に保つようによろしく願います。それが安全につながります。



水泳の授業に際しては、子どもの健康状態の把握がとりわけ大切です。「健康観察カード」を忘れたり、未記入があったり、押印がなかったりした場合はプールには入れません。「自分の健康状態を知ることと水泳中の約束を守ることがプールの基本」です。ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

夏になると、海や川などでの水の事故が報じられますが、こうした事故を防ぐためにも水への正しい理解をして泳ぐ楽しさを体験させたいと思います。

## 子育て悩みあるある

Q：子どもがなかなか勉強をしてくれません。「テストでよい点を取ったら、何か買ってあげる」といって勉強させてもよいのでしょうか？

A：ご褒美がもらえるという一時的な刺激もよいのですが、本当にやる気にさせ、知的好奇心に火をつけ、自らの意志で勉強しているという充実感やできるようになったという成就感を味わわせたいものです。親子で毎日10分でも勉強し、できたら誉める。そして、点数が上がったら、その努力を誉める。その繰り返しをしたらどうでしょうか？努力すればできるようになる、できれば嬉しい。もっとわかるようになりたい。と意欲が継続していきます。子どものやる気は、一朝一夕には育ちません。長い時間をかけてじっくりあきらめずに褒めながら育てていきましょう。



## 行事予定

## 豊かな体験活動 本物に触れる活動

| 日  | 曜日 | 行 事 予 定                             |
|----|----|-------------------------------------|
| 1  | 水  | 5年生林間学校①<br>特別支援学校児童との交流会（3年生）      |
| 2  | 木  | 5年生林間学校②                            |
| 3  | 金  | プール開き                               |
| 6  | 月  |                                     |
| 7  | 火  |                                     |
| 8  | 水  |                                     |
| 9  | 木  | スクールカウンセラー勤務日・委員会活動                 |
| 10 | 金  | 心臓検診（1年生）                           |
| 13 | 月  | 耳鼻科検診（全学年）                          |
| 14 | 火  | 指導主事訪問日（A 4校時に変更）                   |
| 15 | 水  | 定例集金<br>アサヒ飲料出前授業（4年生）              |
| 16 | 木  | クラブ活動                               |
| 17 | 金  |                                     |
| 20 | 月  | アルミ缶回収（～24日）                        |
| 21 | 火  | 食に関する指導（3年生）                        |
| 22 | 水  |                                     |
| 23 | 木  | 授業参観（1・3・5年生）<br>田植え（5年生）           |
| 24 | 金  | 授業参観（2・4・6年生）<br>情報モラル講習会（6年生）      |
| 27 | 月  |                                     |
| 28 | 火  | アサヒ飲料出前授業（6年生）                      |
| 29 | 水  | 防災に関する学習（4・5・6年生）<br>【三野谷地区防災会との合同】 |
| 30 | 木  | 漢字大会・委員会活動（1学期最終）                   |

防災について学びます。これから雨の多い時期になるので計画しました。

教科書では学べないことは貴重な体験です。これからもこのような活動ができるようにしていきたいと考えます。

さらに、3年ぶりとなる特別支援学校との交流会も形式を工夫しながら再開します。昨年度はコロナの関係で4年生のみの活動になってしまいました。

「隣の学校どうし仲良く交流を続けていきたい」という両校の思いが実現しました。

今年度の学校経営方針の中で、特に力を入れたいことです。

七小には、地域の方との「世代間交流」事業が各学年に設定されており、コミュニティ・スクールの先駆けとして何年も前から行われています。

農作物を育てること、地域の伝統行事を知ること、地域の史跡を知ることなどなど、この七小ならではの交流活動は、子ども達の豊かな心を育み、知的好奇心をくすぐる大変意義のある活動です。そして、「本物に触れる活動」を体験することで、学ぶ楽しさ、学ぶ意欲の向上につながっていくと考えます。

そこで、左の予定にあるように、6月は、4・6年生がアサヒ飲料の出前授業を受けます。4年生は水の環境について、6年生は乳酸菌について学びます。アサヒ飲料（株）から講師を招いて授業をしていただきます。楽しみです。

また、6年生は、授業参観で「情報モラル」について親子で学んでもらいます。

さらに、29日には、防災授業として、市安全安心課、三野谷地区防災会の防災のプロから、七小地区の